

日本國に國籍を有する、單に日本人見たいな面帶へをしてゐるといふばかりに何程の權威もない。日本といふちつほげな島に棲息してゐる猿類から進化した一種の動物であるといふだけに満足出来るか。

私は一個の勞働者だ。私は私の祖先が平家だか、源氏だか將又其源を何々天皇に發してゐるか全く知らない。私はたゞ私の親は貧亡神の前に甚だ從順な小百姓であつたことを知つてゐる。私は親共の安否さへ久しく知らない。その他私の過去に於て私のために好意を與へてくれた世間の多くの人達へは疎遠を以て報いた。私は已に棄つべき何物をも保持しな

い、尙求むべき何等の目標もない、たゞ日本人であり度い。私は日本人であり度い。けれども氣の抜けたビールの様な日本人ではない。芳醇な正宗の様な日本人であり度い。氣は酒の生命である、日本人の生命を何所に求むべきか。

今私の肉體的存在は、幾千年前に於ける私の祖先の存在を實證し、私の肢體中に漲つてゐる血液は、幾千年前に於ける私の祖先の血だ。そして私の現存してゐるこの瞬間は、私の祖先が幾千年前に生ける、又私の子孫が永遠に生くべき地點であつて、所謂大宇宙の中心だ。尙私共の幾千年來の體験は世界の文化であつて、その集積は文字となつて私共の眼前に